

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	〔C 除いた特殊語〕 (/)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
0724.58	sakana (「サカナ」でなく、その魚の名前という。 〈例. ホッケ, ニシン〉)	
0776.88	sayana < sayana tsuri >, mo < 稀 >	
0840.33	sakana umidzakana と kawadzakana と区別していることもある。2つか 4つぐらいまで の子どもには gokko という。大・小の区別による 名はない。	
0873.94	sakana 大・小, 淡水・海水による 区別はない。	
0894.61	sakana < 淡水, 海水の別, 幼児語と別になし >	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(2)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1744.60	サカナ (一般に)	
1747.55	sakana 〈サカナを釣る。ウオは南に稀。〉	
1798.13	sakana 〈サカナを置く。〉	
1893.10	sakana 〈川のものは kawazakana。〉 (幼児語はな。)	
2703.18	sakana 〈sakana tsuri〉	
2774.59	sakana 〈海水魚。また、食品としての魚。〉 uO 〈生きている海水魚、淡水魚。〉	
2812.96	sakana (サカナが一般。シオザカナ、サカナツリ等)	
3701.49	sagana 〈幼。古 dzodzoz。〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(3)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3711.92	sagana... dzakkoは多く川魚.	
3711.98	sagana... dzakkoは多く淡水魚を意味する。	
3713.75	sagana... 川のは多く dzakko 川魚。	
3717.90	sakana... 淡水魚は dzakko.	
3746.09	sakana 〈若い母の子で üo というものあり。〉	
3752.47	sagana... dzodzô (幼児語)	
3753.88	サカナ〈川魚はザコと言い、又、うなぎ・ヒジャウなどはその名エロ。サコに代えな。〉	
3754.76	サカナ〈海のもの〉 ザッコ〈川魚でもアユ、ハヤなど〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 210	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (4)
項目名 さかな			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	〈ただし、コイ、ウナギなどは別の名エィフ。〉	
3760.93	jo 〈鮭のこほ〉	sakana
3763.17	サカナ 〈海のもの〉 ザッコ 〈川のもの〉 〈ウナギ、ナマス、ドジョーなどはザッコには加えず、 と小せれ名エィフ。〉	
3767.18	ウオ 〈新〉	sakana
3774.44	サカナ 〈海産〉, ザッコ 〈淡水産〉	
3787.35	sakana 〈多〉 〈漁師の語は sakanatsūri〉 ūo 〈遊びは ūotsūri〉	
3794.55	サカナ 〈海のもの。「川魚」は加えな。又、ウナギ、 アユは、と小せれ別個に言う。〉	

▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(5)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4619.23	sakana (一般)	
4619.29	LO' <魚のこ。サゲノイオとも。>	sagana
4637.20	eu <秋あじ, 土けのこ。>	sagana
4638.22	iwo <魚だけ。>	sakana
4639.10	sakana	ウオ
	{ サカナはウオと区別して大き 魚をいう。調査地では「ますのうな もの。 }	
4644.10	sakana <新。大い今はサカナ>	
	iwo <昔は. ijo. iwo と言った。>	
	{ iwo は泳いでいるもの。とれるとサカナヒカブシ に分かれる。サカナは売るもの。 }	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ
項目名 さかな			(6)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	<p>〔魚代〕といって漁師に分けるものをkabusidaとという。 カブシは魚のまかないという。魚まくりに行くときも、 目的が自分の家の料理にならぬときに「カブシクリに 行ってこようか」という。ダシウもカブシという。 魚の頭や骨、アヲなど。ニホミカブスと動詞にする。 この葉はヨーカブシタなど。うつり香のこにも なるだろう。草にカブレタというカブレルと関係がある。〕</p>	
4647.69	e0 但し 鮭のこと。 (三面川でとれる鮭をna又はe0という。)	sakana
4648.04	e0 〈鮭の意。sakeno e0 とは少ない。〉	sakana
4653.02	u0 〈この方が古い。〉 sakana 〈新。料理したものの意味では昔も使った。〉	
4653.84	sakana 〈ニ55が主。〉, u0 〈少, Hon.〉	

▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	①普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(7)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4663.92	sakana <店に並んだもの, 料理したもの。>	juro
4666.17	sakana <老人が鮭のこヒをウオヒいう。>	
4666.42	jo: <鮭をいう。>	sakana
4668.27	eo <鮭をいう。>	sagana
4675.62	sakana <ウオは使わな。鮭を sake no jo: といふ。> (sake no jo: は稀で多くは sake.)	
4676.67	jo: <鮭のこヒ>	sagana
4685.10	jo: <生鮭のこヒ>	sakana
4694.26	sakana <多>. jo: <古. 若し時さかに用い, いまは使わな。>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(8)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4695.33	sakana 〈海でとれる魚 及び 淡水の 魚をいう。〉 jo: (〈古〉 鮭は 255 のでの答え。) 〈信濃川で昔といた鮭を jo: 又は kawajo:〉	
4695.87	sakana 〈海の魚で塩漬にしたものを普通いう。〉 jo: 〈鯉や、はや等川魚を普通に言う。〉	
4696.82	jo: 〈川の jo:, 海の jo: 等という。〉	sakana
4698.21	sakana (大小、淡水海水による区別なし。)	
4700.78	sakana 〈ウオは使わないうが、今は使う。〉	
4701.14	sakana 〈海の魚〉, dzakko 〈川魚〉	
4701.73	sagana 〈ウオはサゲ) ヨーで鮭を意味が時代が 使う。〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(9)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4710.18	jmo 〈鮭のこき〉	sagana
4710.55	jo° 〈鮭のこき. sageno jo° とも。〉	sagana
4713.45	ウオ 〈鱒〉	sakana
4714.68	sakana 〈昔から使われていた〉 (一般的なのは"らしい。)"	ウオ
4722.40	dzakko 〈淡水魚〉, sakana 〈海水魚〉	
4724.28	sagana 〈特に小さい魚を dzakko と言う。〉	
4741.43	sakana 〈海水魚〉, dzakko 〈淡水魚〉	
4743.61	ウオ 〈生きてゐるもの。〉 sagana 〈生きてゐるものはサカナともウオとも言うが、魚屋にあるものはサカナ。〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 共通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(10)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4744.10	sakana (被調査者はここで着の語源 —酒菜—について説明した。)	
4760.54	uo〈生きて泳いでいるものを言う。dzakkoとも。〉 (最初、使わな」と答え、しばらく考え訂正済)	sakana
4781.48	sagana 〈大・小・淡・海の差はなし。幼児語 aka。〉	
4791.65	sakana 〈大・小・淡・海の区別なし。〉	
4794.30	sakana 〈幼児語 jo:jo:。〉	
5462.57	イオ 〈イオ, エオである。〉 サカナ 〈食用のもののみを使う。〉	
5463.64	サカナ 〈新〉	イオ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(11)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5472.31	サカナ〈新〉	エオ
5472.91	サカナ〈エ。ハイカラコトバとして。酒の肴として魚も野菜も。〉	ewo
5499.98	イヌ (イモウオの変化と考え、「サカナ」を食肉したが、土地の人(特に漁師)は用いない。)	
5506.68	eo〈古〉, sakana〈普通〉	
5507.20	sakana〈新〉	eo
5537.34	uo〈例。ウオツク、ただし希。〉	sakana
5538.49	uɔo〈稀〉(ɔ=b・uの同音)	sakana
5538.63	sakana〈 <small>リョーシガ iuomite ニカサルカ などという俚語ゆいたとき使う。</small>	sakana

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(12)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5546.34	sakana <ウオイナ(魚市)などワウ。>	
5555.84	sakana <ウオツリ なじと使う。>	
5557.85	sakana <海魚>, ウオ <川魚>.	
5564.79	sakana ウオ (川魚の生きているのに限る) } 普通はアオモン(青魚) アカモン(赤魚)の言い方 をするのが多し。	
5566.35	io <古>	sakana
5567.46	イヲ <海や水に泳いでいるのを共通語でいえば、サカナである。方言ならイヲである。> サカナ <店に出してある場合。>	
5568.22	イヲ <昔>	サカナ
5568.92	ヲ <店で食用にかまえるワウナヒ>	sakana

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(13)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5568.92	サカナ〈店で食用にかってくるウラのこヒ〉	イヲ
5569.02	サカナ〈新. 食用にするイヲ。〉	イヲ
5574.68	sakana〈改. 魚屋から買うものを言うが, 生気な 言い方である。〉	üo
5574.84	sakana〈海からのもの〉 uo〈川魚についで。〉	
557 8 ⁹ . 76 ⁴²	sakana〈ウオが死ぬヒサカナになる。〉	uo
5584.37	uo〈川魚に限って言う〉	sakana
5587.74	イヲ〈川に泳いでいるものをまきと(言う。〉 サカナ〈水からあげたものをまきと(言う。〉	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(14)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5588.02	イヲ<河の魚をいうことが多し。>	サカナ
5595.05	sakana <海のもの> io <川のもの>	
5598.53	イヲ<希>, サカナ<水からあが店にならんていふもの>	
5602.99	sakana } (二つの言い方ともに、海水魚・淡水魚、何 jo: } れにも用いる。jo:は淡水魚に限ると初め 説明があったが、後訂正して海のjo: とも用いると説明した。jo:の方が 古い言い方か? sakanaに多く 用いるのであろう。)	
5604.52	sakana<新>, jo: <古> (例: o:kina jo:)	
5605.70	ju: <希. 鯉をい川魚をいう。>	sakana

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は密着にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (15)
項目名 さかな			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5606.83	ju:〈小さい魚、という感じがある〉という。 〈dekoe ju: (大きな魚)等と用いる。〉	sakana
5613.33	sakana〈海のもの〉 zATKO〈川の小さい魚。〉 (ウオという語は使われないが、複合語 jo:tsuri と いう語は存在する。)	
5613.80	sagana (ウオという語は使われないが、jo:tsuri という複合語では使う。)	
5614.68	uo〈uo o tsuru, umi no uo をこのように使う。〉	sakana
5615.20	sakana (jo:, ju: は独立しては使われない。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
254	216		
項目名		(B 除いた共通語)	
さかな		(C 除いた特殊語)	(16)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5615.65	sakana (ウオは使わないが、複合語とL2.jo:tsuri, jo:nome等にあらわれる。)	
5615.74	sakana (海のもの) ju: (五とL2川に居る魚、淡水魚Eいう。)	
5615.78	sakana (〈海のものEのみ言うか?〉と言ったが、川のものEも言う様におもう。被調査者のニトバに kawa-zakana という語があった。) jo: 〈川の魚〉(川魚に限定かどうか疑問。)	
5619.67	サカナ〈ウオは南にて意味はわかるが、使わない。〉	
5625.91	jo: (希。例 jo:ga tsureru.) sakana [toto<子>]	
5626.99	サカナ〈ウミ〉, イオ〈ナガレカワノイオ〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A) 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (17)
項目名 さかな			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5628.66	ウオ〈少。サカナのニヒエいうが、多くは使わな!〉	サカナ
5628.70	ウオ〈自分でつるものだけ。〉	サカナ
5629.98	サカナ〈若い人たちはウオともいう。〉	
5631.26	uo〈川ウオのヒ。uo o ts ^u ruという。〉 sakana〈食べるようにな中は。〉	
5631.75	sakana〈古くは jo:tori ni iku, jo:tori ni iku と使った。今も希に使う。〉	
5638.53	サカナ〈多〉, ウオ〔少 Hon.〕	
5638.54	サカナ〈普通〉, ウオ〈稀〉	
5641.07	uo〈希。は、ヨリ決定的ではな!が、生きて泳い?〉 ものという場合がある。〉	sakana

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (18)
254	216		
項目名		さかな	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5641.73	uo 〈希〉	sakana
5641.94	sakana 〈? ウオは使わない。〉	
5641.99	sakana 〈ウオはカワウオなどというとき使う〉	
5645.27	ヨオ 〈普通〉 サカナ 〈海のサンマ, イワシなど。〉	
5646.39	サカナ 〈多〉 ヨオ 〈ウミウオ, カワウオ。〉 [少. Hon.]	
5648.53	サカナ 〈ウオは ウオツリ のときだけ使う〉	
5651.95	sakana 〈ウオは uo tori ni iku.〉	
5652.81	uo 〈池にかってあれば。〉	sakana

〈sakana o tsurini
 といいても, uo o tsurini
 といいてもいい。〉

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ
項目名 さかな			(19)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5657.06	ウオ〈コバラヨクスルトキツカウ〉	サカナ
5657.53	サカナ〈アキンドノバアイ、ウオ ^ハ ショウトユウ〉	
5661.68	ウオ〈ウオヲ取りニイク、ウオヲ釣リニイク〉	sakana
5663.64	ウオ〈ウオ O tsuru〈古〉以外は使わな。〉	sakana
5665.12	ウオ〈ヤマメ、アイ、ハヨ ナド カワノウオオユウコト ガアル。〉	サカナ
5666.22	ウオは、 サカナ〈カワウオ ^ハ か使わな。〉 うおについては	
5667.81	サカナ〈トオガウゴショアタリエ イッラネ〉 (ウオ ^ハ というだからという想像)	
5671.00	sakana〈釣るときは ウオツリニ 取るときは サカナトリニ と区別している。〉 (淡水魚の場合)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (20)
項目名 さかな			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5671.38	uo 〈川へ行くときだけ uo o tori ni iku.〉	sakana
5671.94	uo 〈kawa no uo, uo tore: iku〉 (tore: は <u>とる</u>)	sakana
5672.67	sakana 〈kawa uo と 言う = とは ある。〉	
5674.54	uo 〈 uo tori ni iku. jo: tori ni iku. jo: tsurini iku.〉	sakana
5675.36	ウオ 〈少。1 フクライ〉, サカナ 〈多。9 フクライ〉	
5678.33	サカナ --- 海の魚 ウミオ, 川の魚 カワヨ。〉	
5682.34	uo 〈uo tsutte kita. 釣る と いう ときだけ〉 sakana 〈取る と いう ときは sakana o toru.〉	
5684.11	uo 〈ヤマメ, イワナ 等。〉	sakana

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(21)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5684.26	io 〈谷川で取る魚のこけ sakana ともいうが、"io"という〉	sakana
5686.15	sakana 〈多〉, uo 〔少, Hon〕	
5687.60	サカナ 〈ウミ〉 ~ >	
5688.01	サカナ ^{川魚 カワヨ 例カワヨ ウリニキタ.} ^{海魚 クミオ カワヨウ ナマクサイ.}	
5690.12	io 〈川に113る場合. io tsure: iku (ついで行く.)〉 uo tori: iku. とも.	sakana
5692.53	uo 〈川の中に113るもの.〉 sakana 〈しお. 料理は水で食膳に供すゆは osakana.〉	
5696.54	sakana 〈海の魚に主に〉, jo: 〈川の魚に主に〉	
5697.53	sakana 〈ウオはあまり使わな11.〉 (大.小, 淡.海の区別なし.)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(22)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5701.73	sagana <大小, 淡・海の区別なし.>	
5731.67	sakana <大・小・淡・海の区別はなし.>	
5732.13	sakana <区別は特にないが, (umidzakana) というところがある.>	
5732.78	sakana <大・小, 淡・海の区別はなし.>	
5740.43	サカナ <ウオは生の魚だけE「シクノウオ」という。他には使われない.>	
5741.30	ウオ <鮭のこと.> sakana <大・小, 淡・海の別はなし.>	
5742.32	sakana <大・小, 淡海の区別はなし.>	
5750.84	サカナ <普通>, uo [少. Hon.]	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(23)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5751.60	uo 〈「さけのう」のこき2がある。〉 〔「さけのう」「sakemo:」は鮭のこき〕 sakana 〈大・小、淡水の区別なし。〉	
5752.32	sakana 〈大・小、淡水ともR。〉	
5762.41	sakana 〈大・小、淡水の別なし。〉	
5772.84	sakana 〈大・小、淡水の区別なし。〉	
5791.68	sakana 〈多〉 〈川魚のこきをuoと言うか?〉	
5792.62	sakana …… 川魚を特にさすときは kawauoと言う。また funa, koi と名をさすこきも多い。 海の魚は sakana といいこきはない。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(24)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5793.20	sakana <ウオはあまり使わなリ。>	
6267.68	sakana <ウオは上品な人は言うのみ。>	
6267.84	uo <使うとすれば上品>	sakana
6277.62	sakana <ウオはタノイオ(uo)なとと魚の名の時に使うだけ。iwo とりにゆくとはいわぬ。>	
6286.68	iwo <「ぶり」のみを意味する。>	sakana
6287.42	sakana <普通> uo [少. Hon.]	
6296.27	iwo <サカナは共通語として使うことはある。>	
6339.37	サカナ <海でとれたもの> ウオ <谷川に泳ぐ小魚。淡水魚。>	} と別物 こもある。

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(25)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6348.63	uo 〈改まった場合には、公の席など〉	sakana
6349.09	io (川の魚), sakana (海の魚).	
6349.80	io 〈古・多〉	sakana
6354.46	sakana 〈小魚→dzako, 淡水魚→kawaiio, 幼児語→bi:bi:〉	
	uwuo 〈上等の魚をきた場合, e: uwuo totta くらい。〉	
6359.62	サカナ 〈大きい魚で、おもにたべる。〉 ウオ 〈魚の細いやつをいう。〉	
6365.91	iwo 〈イオを取りにゆくとき。〉 sakana 〈たとえばサカナを置いた行く場合、 買った魚には使わない。〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(26)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6366.16	<p>sakana <川の魚, 淡水魚を多くいう。また kawaiio ともいう。></p> <p>io <海水魚を多くいう。海の魚に対して「イオをつくる」という。> (イオはウオのことで海の魚を料理するとき)</p> <p><小魚を dzako, 幼児語は taitai. ></p>	
6366.67	<p>iwo <生きた海や川にいたる魚のものをいう。></p> <p>sakana <? 取りあげて後のものをいう。> <幼児語 bi:bi: ></p>	
6367.09	<p>ウオ <淡水魚></p> <p>サカナ <海水魚> (生きたのは見ることは無かったであらう。)</p>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	(A) 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (27)
項目名 さかな			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6368.60	sakana〔海〕, uo〔淡〕	
6369.37	サカナ〈たべる時〉	イオ
6373.84	uo〈別1=区別し2(サカナとイオも)使った方がいい、海で釣りをする場合は、普通イオの方が使う。〉 〈uo o tsuri ni jukuu.〉 sakana〔川魚 Hom.〕 〈淡水魚→kawazakana, 幼児語→bizi〉	
6375.08	うオ〈釣りに行くとき, うオヲツッテクルという〉 sakana〈淡水魚はkawazakana, 幼児語はbi:bi:。〉	
6375.40	sakana〈小魚はkodzako, 淡水魚は	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	(A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (28)
項目名 さかな			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	kawazakana, 幼児語は bi: bi:。 ウオは あまり使わな。>	
6376.33	uo <川とか, つみの魚, 淡水魚は多く。>	sakana
6376.68	uo <昔からのことは, 川に魚を取りに行く場合。> sakana <小魚 → dzako, 幼児語 → bi: bi: > <淡水魚 → kawazakana. >	
6378.05	uo <釣りにいくとき>, サカナ <サカナを置くに行く > いうふうだ。	
6383.77	uo (255 を聞いたら, むしろ uo の方が多。と。> ことになった。)	sakana

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(29)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6384.25	sakana <多>	uo
6385.10	sakana <海のサカナのこと。> ウオ <ウオラトリニユク。 このあたりでは川の魚のこほウオというようだ>	
	<小魚 → dzako, 川魚 → kawazakana, 幼児語 → bi:bi>	
6385.28	sakana <死んだもの。魚屋のサカナ。> uo <生きているもの、泳いでいるものに使う場が多い。>	
	<小魚 → zako, 淡水魚 → kawazakana, 幼児語 → bi:bi>	
6386.66	ウオ <川魚をいう場合が多い。>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は縦書きにする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(30)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	sakana / 淡水魚 kawazakana 小ざい魚 dzako 幼児語 taitai	
6387.62	ウオ / 川へ魚を釣りに行くとき、ウオヲツリニユク といふ。 川の魚にのみ ウオ を使う。	
	sakana / 小魚 ɛ zjako, 幼児語 taitai 淡水魚 kawazakana.	
6388.49	sakana < 食べるのという。 > イオ < 食べるのという。 "イオを口にゆく" という。 >	
6389.56	イオ < おろし使わない。 >, サカナ < ほとんどの場合使う >	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(31)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6393.41	<p>mo [少. Hon.] 〈淡水魚 kawawo〉</p> <p>sakana 〈 <small>こういう時に使うかは、はっきりしないが、 普通サカナの方を多く使う。 sakana o tsuri ni jukku.</small></p> <p>〈幼児語 taitai.〉</p>	
6395.97	<p>sakana } 〈imo otte kurru, sakana o imo } ko:te koi. という。サカナとウオと 別に区別して使う。〃。〃。 小魚は dzako, 淡水魚は kawawo. 幼児語は taitai.〉</p>	
6396.08	<p>ウオ〈川の魚〉</p> <p>sakana 〈小魚 { 川 → dzami { 海 → dzako 淡水魚 → kawazakana. 幼児語 → taitai.〉</p>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕()は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記 ページ (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (32)
項目名 さかな		

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6396.83	sakana <サカナエトリによくという。大・小・海・ 淡の別なし。幼児語 taitai. ウオはめったに使わないのでよく わからぬ。>	
6397.24	sakana <海に釣りに行くとき> uo <川にとりに行く時。川魚はkawamuo.> <幼児語は taitai. >	
6398.42	ウオ <ウオヲツリ=ユクというと、川に行く ±場合が多い。> sakana <海ならサカナの方を多く使う。> <幼児語 taitai. > <小魚 dzako.>	
6398.78	sakana <sakana o toru. ウオは	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記 ページ (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (33)
項目名 さかな		

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	日常では使われない。淡水魚 → kawazakana. 小魚 → dzako, 幼児語 → taitai. >	
6401.89	エオ <捕れたものを区別すれば, 淡水魚 → カワエオ, 海水魚 → ウミエオ, >	
	サカナ <新>	
64 12 .9 1	sakana <魚だけ katsiōyo いう。 鯖は sakana. >	
6417.85	sakana <平素よく用いる。 > uo <新しい言い方として用いることもある。 >	
6419.69	サカナ <海魚>, シャコ <川魚> .	
6420.58	サカナ (複合のイオはある。)	
6421.82	uo <少い>	sakana

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	<input checked="" type="radio"/> 普通注記 <input type="radio"/> 〔B 除いた共通語〕 <input type="radio"/> 〔C 除いた特殊語〕	ページ (34)
項目名 さかな			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6423.23	sakana〈上品〉,	イオ
6426.04	sakana (大・小, 淡・海の区別なし。ヨーツリイク, サカナツリなどクウ。)	
6427.27	sakana (海・淡, 大・小の区別なし。幼語の方 はうっかりして聞かなかった。)	
6427.40	mo〈上品〉 sakana (淡・海, 大・小, 生・死の区別 なし。)	sakana
6427.93	mo〈時に使う。川に用いる魚に使う。〉 sakana〈料理などに用いる。〉	
6430.26	mo〈川魚〉	sakana

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	(95)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6431.85	ウオ(川魚)	サカナ
6432.74	サカナ〈海の魚〉, ウオ〈河の魚〉	
6436.98	ウオ〈川に居るのミウコトあり。〉	サカナ
6439.61	サカナ〈海産. 食うもの。〉 ジャコ〈川産. とるもの〉	
6440.25	サカナ〈新. 今は生・死魚共に使う。〉 ウオ〈古〉	
6440.67	イオ〈古・多〉, サカナ(新しい?)	
6440.81	sakana...海・淡の区別なし。但し, こには 山中。(ウオについて正確な答えなし)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (36)
項目名 さかな			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6441.19	サカナ 〈海の魚のこと。〉 (ウオについては、〈カワウオ〉以外、例が 多なり。)	
6441.71	サカナ 〈海のもの〉 ウオ (釣りの時使う) → 生きた魚のこと。	
6443.00	サカナ 〈海の魚〉 ウオ [川の魚 Hon.]	
6443.03	ウオ 〈川魚〉	sakana
6444.62	サカナ } 〈両方使う〉 ウオ } (聞けば、この部落には、魚は いないとのことである。)	

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	①普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(37)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6447.39	sakana 〈海の魚〉 dzako 〈川の魚. 鯉はジャコでなみだ だが鮎など明らかにジャコ.〉	
6451.79	サカナ 〈海産魚〉 ウオ 〈川に棲む淡水魚〉	
6451.83	サカナ 〈海魚〉 ウオ 〈川魚〉	
6452.98	イオ 〈川魚〉, サカナ 〈海魚〉	
6455.31	sakana 〈ウオは若い人は使う.〉	
6456.73	sakana 〈ウオは使わなリが. 改またこじばの 感じ.〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	(38)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6457.18	ウオ〈新〉	サカナ
6457.51	sakana〈煮たとき。新。〉 ウオ〈泳いでいるとき〉	
6460.10	sakana --- 食べるとき 〈ただし、魚以外の範囲にもつかう。 酒の肴、魚でなくても。〉	iwo
6461.27	サカナ〔海水魚〕, ウオ〔淡水魚〕	
6462.52	ウオ〈淡水魚のみ〉	サカナ
6462.59	サカナ〔海産魚〕, ウオ〔川魚〕	
6463.02	サカナ〈ウミサカナミウ〉, ウオ〈川魚〉	

▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(39)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6464.90	ウオ〈古〉	サカナ
6469.19	サカナ〈明石の漁夫はイオトイウ。〉	
6470.11	sakana〈全釣るとき〉	ウオ
6470.59	サカナ〈殺したもの〉 ウオ〈生きてゐるもの。ウオツリ=ユク。〉	
6471.26	ウオ } 〈川や池にあるのを「ウオ」といい、 「マナイタ」の上にあげたら「サカナ」と サカナ } いうように思う。〉 (・しかし、サカナをつりに行く)両方という由 ウオをつりに行く	
6472.05	sakana〈食料品として〉 iwo〈川池におよいでゐるもの。古。〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(40)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6474.50	ウオ〈古〉, サカナ〈普〉	
6474.83	イオ〈普〉 サカナ〈希. よきゆきこはの感じ。〉	
6475.27	ウオは、 サカナ〈市場に持っていたりする場合には 使うことがある。〉	
6476.13	サカナ〈ウオは時に大人が使う。〉	
6476.17	サカナ〈小魚はジャコという。淡水魚は 上品なことは"ヒしてカワウオという。" 〈ウオは、上品な共通語的意識で、時に カワウオ、ウオツリニイクなどということもある。〉	
6476.92	サカナ〈大・小の区別はない。淡水魚は	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(41)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	カワサカナという。従って、サカナは、海の魚、である。幼児語にはオビイというが、しかしこれは煮た魚についていうのである。〉	
6477.02	サカナ<小魚のいろいろまじったものをジコという。〉	
6481.94	サカナ<ウオはあまり使われない。〉	
6482.75	sakana < korera ga SHIMONOSEKI i kita tjw: nde sakana wa otorosinata > i o < 希。漁師はほとんど使う。 tjika goro wa mukasito tjigo: te mo ga sukuna nata. >	
6484.43	サカナ。 イオ < 海の魚のみ。川魚はカワウオという。但し川魚はこの地には取れないからきいも、食べない。〉	
6485.30	サカナ < ウオは単独には使われないが、何々ウオ、 というときのみ使う。サウオなど。 >	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(42)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6485.46	サカナ〈ウオは 上に何かついたら、サウオなどという。〉	
6486.93	ウオ〈希〉	サカナ
6487.66	サカナ〈魚市場などで新しいことばとしてウオはある が使うのは希である。魚市場も古くはサカナトイ え。〉	
6488.48	い〇〈サカナは今のことば。〉	
6489.01	ウオ〈取りにくいもの。川に住む。〉 サカナ〈新。食うもの。海に住む。〉	
6489.81	サカナ〈新〉	イオ
6492.50	sakana〈料理の対象として見るとき、料理されたもの。〉 uo 〈ojoide iru no oju:〉	

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(43)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6494.08	サカナ〈淡水魚・海水魚を区別しな ^い 。しい ^い は ^な 〉 淡水魚をカワウオという。	
6494.21	イオ〈古。土地のこば ^は としては普通 ^に 多く使われる。〉 淡水魚はカワイオという。 サカナ〔少。Hon.〕	
6494.55	サカナ〈大・小、淡・海の区別をしな ^い 。 サカナツリニイフ。 サカナトリニイフ サカナスクイニイフ(淡水魚)〉 ウオ〈めったに使わな ^い 。〉	
6503.73	ウオ〈サカナともウオとも言うのだが、近頃はウオ ^と い ^う 言 ^い 方 ^は 少 ^な く ^な った。〉	sakana
6504.03	sakana〈水あ ^が さ ^せ れたもの〉 ウオ〈川の中で泳 ^い で ^い るもの〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(44)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6505.60	sakana 〈今〉	
6506.03	ウヲ 〈希〉	サカナ
6507.72	サカナ 〈ウオを使う人もおらしいが、(自分は)殆んど使わな。〉	
6508.06	イヲ 〈魚類を昔はイヲと叫ぶように思う。〉	サカナ
6508.36	イヲ 〈水に泳いでいるもの。〉	
	サカナ 〈水かみあげ、店に出してあるもの、食用に供するもの。〉	
6510.65	サカナ 〈ウオは 改まった感じで多少用いられた事がある。〉	
6511.49	サカナ (死んだ一主として海の魚をいう) ウオ (生きている方につかう。)	
6514.25	サカナ 〈上品な言い方〉	iome

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

買附番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(45)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6516.10	ウオく ^い コトは [°] 〉	サカナ
6520.50	ジャコく水中に生きてゐる。〉 サカナく魚屋の店頭の魚〉	
6522.79	サカナ(海産), ジャコ(川魚)	
6523.06	ウオく ^{ホウ.} 少. 使うことには使うが, 一般にはサカナ〉	sakana
6523.54	ウオく生きてゐる時〉, sakanaく一般に〉	
6532.93	サカナ(海), ジャコ(川) 〈ウオはタイだけ(但し料理屋だけ).〉	
6534.13	sakanaく農村部へ行くヒウオを ^エ 使っているようだ。〉	
6534.37	ウオく魚の ^ヒ 産で卵を ^エ もっているもののみい。〉	sakana

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	<input checked="" type="radio"/> 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (46)
項目名 さかな			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6535.90	uwo <湖水産のもの>	sakana
6537.58	sakana <主として海の魚をさすように思うが、全体を指す場合にも使う。> uwo <田や小川のフナなどの川魚。>	
6538.02	sakana <ウオは普通はあまり使われぬ。>	
6539.78	iwo <近くの川などにいる魚をさす。例えは warusa sezuri iwo demo tsuttekoī. のようにいう。>	sakana
6540.16	sakana } <釣りなどする場合には uwo が多く、> uwo } <食品としては、sakana が多いか、> } <思う。>	
6542.27	サカナ <ウオは若い人は若干用いるが、改まった感じになる。>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(49)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6542.71	sakana... 川の魚はdzako.	
6545.19	uo <小さいものに対して。>	sakana
6545.64	uo <川魚にに対して。> <漢では川魚の小さいのをkajoという。>	sakana
6551.20	uo <希>	サカナ
6551.77	sakana <ウオは使うときはウオツリの場合。 しかし、これも「サコトリ」という。>	
6552.46	uo <使うときは、ウオツリのような場合。また、 泉水で泳いでいる魚をいう場合。> sakana <ウオと比較すると料理とした魚はすべて サカナという。また、一般に魚のことを サカナという。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(48)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6552.90	sakana 〈酒肴の意にも用いる。ウオは「ウオイバ」のように複合語以外では使わな。〉	
6553.22	sakana 〈酒の肴の意もある。ウオは「ウオツリ」のように使う(ただし「サカナツリ」も)。〉	
6553.52	uo 〈川魚をつりにゆくときなど。但し「サカナ」ともいう。〉 sakana 〈魚類一般を言う。川魚は「ウオ」という傾向はあるけれども。〉	
6553.99	sakana 〈魚一般〉	
6554.88	sakana 〈川魚。1に対してはウロコのおおか haë, ちいさなもの { konaba'i, kombaito: } ともいう。〉	
6557.54	sakana 〈ウオは普通は使わな。〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(49)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6559.46	sakana 〈u0は普通は使わな ^い 。u0という ^と 非常に固い ^い 方。〉	
6560.40	イオ〈古〉, サカナ〈新・共〉	
6565.56	u0〈希〉	sakana
6567.79	sakana 〈食べると3に行く ^と 売 ^{って} いるもの。〉	ijo
6571.34	sakana 〈海の魚〉, u0 〈川ゴ ^さ かな〉	
6572.04	sakana 〈海に ^い る魚〉, u0 〈川に ^い る魚〉	
6572.29	sakana 〈魚一般に用 ^い る。「酒のサカナは副食物の意で、大人にな ^っ て ^い うことば。」〉 (「うまつり」の語は「ジャコツリ」とも「シコトリ」ともいう。)	
6573.71	sakana (イオは使う ^と したら「カウウオ」のような複合語の場合のみ。これも「カウサカナ」ともいうので結局使わ ^な い。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(50)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6575.40	uO 〈希〉〔使わな。〕	sakana
6575.82	uO 〈新〉	sakana
6576.32	ウオ 〈新〉	sakana
6577.86	uO 〈漁師が沖にまたと王〉〔生かす魚, Hon.〕	sakana
6577.71	サ sakana 〈自分あまり使わな。〉	io
6583.19	sakana 〈海の魚〉 iwo 〈川で泳いでいる魚〉	
6583.41	sakana (ウオは「カウオ」などの複合形にのみ) 「ウオ」を用いる。	
6583.45	sakana 〈海の魚〉 uO 〈川でつた魚〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (51)
項目名 さかな			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6583.93	sakana 〈食べるという意味が非常に強い。〉 u'o 〈川の魚について。生きていくという意味が強い。〉	
6584.90	u'o 〈川に住むものだけという〉。 sakana 〈多。食べるときはサカナ。〉	
6585.49	u'o 〈iwo も古くは用いた。〉	
6586.32	iwo 〈古。川魚にかぎる。〉 sakana 〈新。川魚につかうのかぶつ。〉	
6590.35	サカナ 〈大・小、淡・海の区別なし。〉	
6592.35	sakana (魚一般。複合語でも「ウオツリ」とは いわず「サカナツリ」という。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (52)
項目名 さかな			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6593.30	u o 〈古〉	sakana
6593.98	sakana 〈海の魚〉, u o 〈川魚〉	
6595.90	sakana 〈ウオは 主ゆめつ古い形であつて、 稀にしか使われぬ。〉	
6600.53	i o 〈川に11るもの〉	sakana
6600.97	ウオ 〈川のウオのヒキ。ウオツ、テキタ、ヒキ、ヒキ=12〉	sakana
6601.25	u o 〈川でとるもの。u o o toru など。〉	sakana
6601.93	ウオ 〈生きているもので、川のもの。ウオ取りに行く。〉	sakana
6602.62	sakana 〈店に並べれば「サカナ。」 u o 〈池の水の中に11るもの。〉	
6604.02	サカナ 〈大小、淡・海の区別なし。〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(53)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6604.15	サカナ〈大・小、淡・海の区別なし。〉	
6606.89	ウオ〈多少しゃれて言う場合。〉	sakana
6611.68	ウオ〈川魚、川からウオを取ってきた。〉 <small>例</small>	sakana
6616.93	uo 〈希。上品なこぼ。〉	sakana
6620.20	ウヲ〈生きてゐるもの〉 サカナ〈死んだもの〉	
6620.49	io 〈希。川魚の場合 io tottekita なの。〉	sakana
6620.53	uo 〈川魚のとき。 uo o toru など。〉	sakana
6621.94	sakana ^{io は} iotsuri (魚釣), ionome (魚のめ) iodome (鱈) だけ。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 2/6	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(54)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6623.53	sakana {ウオは使わない。 ウオノメまでも sakana no me といふ。}	
6625.66	sakana {ウオは .jo:nome (ウオノメ) をウオを使ふ。}	
6633.27	sakana {ウオは使わない。 ai no umu (鮎)。 tse: no umu (鰯) のような言い方のみ。 (umu tsuri, umojasi の類とは別。)}	
6639.29	sakana <ウオ<子>>	
6641.43	sakana (ウオは 足にできる uo no me だけといふ。)	
6650.12	sakana {ウオは uo-itfiba, uo-no-me などのように 複合形のときだけ。}	
6650.70	sakana {ウオは .imo no me くらい。白須賀(湖西) 町の海岸では海の大きな魚を iwo といふ。}	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は密記にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(55)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6650.94	sakana 〈ウオは複合語のキキダケ〉	
6651.64	uo 〈希.エ. ふだんは使わな。〉	sakana
6657.96	sakana 〈ウオは最近、使うようになりかけた。ウオの方がハイカラな感じ。〉	
6677.41	uo 〈男衆のことは〉 〈jo: は女衆のことは〉	sakana
6677.70	jo 〈普通〉, sakana 〈近年のことは〉	
6686.75	jo 〈普通〉, sakana 〈近年のことは〉	
7208.97	iwo (サカナは酒肴の意)	
7218.09	io 〈普通〉, sakana 〈御馳走の王〉	
7218.26	sakana 〈料理したもの〉	io

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (56)
項目名 さかな			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7218.58	sakana <料理すべく買っ求めきたもの。> i o <古>	
7229.50	iwo <サカナは酒肴の意>	
7229.75	iwo <希> } <漁師なども、サカナトツイ イッダ } sakana } <というのがふつうだ。 }	
7237.67	iwo (サカナは酒肴の意.)	
7238.12	sakana <新. 酒肴については古くから。>	
7238.40	sakana <酒肴の意にも。>	iwo
7238.82	sakana (新. 酒肴の意でも, 魚の意でも.)	imo
7239.24	sakana <上> <よこことばとL2使う。>	juo

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(57)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7239.29	sakana 〈ウオはほとんど使われない。 魚屋町(ウオヤ町)などという町名はある。〉	
7239.41	sakana 〈多〉, ウオ [少. Hon.]	
7239.82	sakana 〈食べる時 sakana を使うことが多い。 酒肴の意で、魚がなくても sakana という こともある。〉	iwo
7239.90	sakana 〈新. 酒肴については古くから。〉	iwo
7246.45	iwo (i kw の渡りに u が南にえるので, juwo の ように受取らぬやすいが, 音韻的には, やはり, /io/ であろう。同島の神の浦は ijo.)	
	サカナ 〈[新]としたり使う。元来は肴の意で用いる。 食物 KL2 の魚なら nama jkysa という。〉	
7246.82	sakana [総称は io.]	

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(58)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7247.86	sakana〔新〕	iwo
7248.15	sakana---古くは食物としてのみ。〔新 Hon.〕	iwo
7248.49	sakana〈特に酒肴もいふ。〉	iwo
7248.64	sakana(酒肴の意にも。)	iwo
7257.94	sakana〈特に酒肴については昔から。〉 〔新. Hon.〕	
	* iwo〈普通〉	
7258.82	sakana〈よい語。酒肴の意にも。〉	iwo
7258.89	sakana〈酒肴の意にも。〉	iwo
7259.22	sakana〈今は多い。〉, uo〈もとは多かった。〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(59)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7259.98	sakana 〈魚にも、酒肴にも。〉	iwo
7266.09	sakana 〈特に酒肴の場合。〉〔少. Hon.〕	iwo
7266.60	sakana 〈酒肴の意には古くから。〉〔新. Hon.〕	iwo
7266.92	sakana-〔古〕酒の肴,〔新〕魚	io
7268.87	sakana 〈酒肴については古くから〉〔新. Hon.〕	iwo
7269.96	sakana 〈さしみなどにしたものを。〉	iwo
7279.93	sakana (酒肴の意にも, 魚の意にも) iwo 〈古〉	
7284.16	jo: 〈多く使う〉	sakana
7289.31	sakana ……酒肴, また料理した魚というコトが多い。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ (60)
項目名 さかな		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	iwo ---- 多くいう。	
7302.71	io 〈遊んでいる〉, sakana 〈食べるの〉	
7303.38	sakana (知ってはいる。)	
7304.26	sakana 〈サカナキョ コウテクル っていう。〉 u0 〈ウオヨ ツリニユク っていう。〉	
7307.14	ウオ 〈めったに使わな、上品なことはづかいをするとき使うようだ。〉	
	sakana 〈sakana o tjurini jukku っていう。 淡水・海水の区別なし。 taitai --- 幼児語 dzako・gade ---- 小魚。〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(61)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7307.48	sakana <sakana o tsurini jukuu とう。 小魚→dzako, 淡水魚→kawawo, 幼児語→taitai.>	
	uo <少. kono uo wa nanika と尋ねる。>	
7309.37	uo <サカナは酒のさかな。魚に限らぬ。>	
7312.69	sakana <酒のサカナなどと使う。>	
7313.34	sakana <ウオは kawawo とはいう。>	
7313.68	sakana <ウオとは。あまりいわない。>	
7316.93	sakana <ウオは伊美でも漁師は使う。>	
7317.29	io --? <古>	
	sakana <sakana o tsurini jukuu.	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(62)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	小魚 → dzako, 淡水魚 → kawawo, 幼児語 → taitai. >	
7318.04	sakana < 小魚 → dzako, kozakana. 川魚 → kawazakana. 幼児語 → taitai. (?) < うオは めったに使わな。 >	
7320.95	sakana < 酒の sakana の様ト。 > io < 多。 io tsuri のように。 > < sakana, io は区分してゐない。 > (筑後では区分する。)	
7321.87	130 < 多く川魚。 >	sakana
7322.17	sakana (食べ物にしたとき, 酒のサカナなど。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕()は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	(63)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	io	
7322.21	sakana --- 海水魚 } <生きてゐるものも、食べる場合も sakana と同様に使う。> iwo } [従って、どちらも 熟称 とする。Hom.]	
7322.79	sakana } <川にゐるウオ、池等のEサカナ> ウオ [少.Hom.] }	
7323.02	sakana <酒のサカナなど>	
7323.17	sakana <酒のサカナというふうにも使う。>	
7324.47	sakana <w0の方を殆ど使われな。>	
7325.84	sakana <新>	uwo
7326.41	w0 <使うとしたら上品なこはばとして。>	sakana

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	Ⓐ 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(64)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7329.39	sakana 〈調理するのは.sakana〉 uo 〈泳いでいるもの. 店に置いてあるもの. uo, ということが多し. 釣りに行くときは. io tsuri ni iku と いうことが多い.〉	
7330.77	sakana 〈特に酒肴の意に〉〔少. Hon〕	iwo
7330.91	iwo (稀)	sakana
7332.27	sakana 〈店に売っている海の魚〉 } 〈山間の町〉 io 〈川の魚〉 }	
7332.52	イオ (川魚) 〈iotori: ni iko: ka.〉 サカナ (海魚), 〈店で売っている海魚.〉	
7334.78	juwo 〈川魚〉 (この辺は山中で海の魚は珍しい.)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 2/6	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(65)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	sakana 〈海の魚〉	
7336.54	wo 〈ただし、希〉	sakana
7338.48	io 〈普通〉, サカナ 〈希. すこし上品になる。〉	
7340.24	iwo 〈酒肴と. サケンサカナをヒクイ。魚でなくとも。〉	
7340.27	sakana 〈酒肴の意にも。〉	iwo
7340.50	sakana 〈魚や酒肴の意。〉	iwo
7340.74	iwo } (釣りにいくのは. iwoで, 魚屋など sakana } に置いにいくのは. sakanaだ"ヒクイ。)	
7341.51	iwo 〈多し. サカナは酒肴の意。〉	
7342.10	io 〈川魚〉, sakana 〈海魚. sakana koite ke.〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	①普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	(66)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7342.72	io (io tori ni ikijo:.) io sukui taka.	
7344.30	sakana <ウオも使う。juwo 捕りに行く。> L(?)	
7347.93	juwo <サカナは、今の者は使う。>	
7349.86	io <ウオは希。書マ物に使う位。> (<io tsum ^t toran kana>と112戻って 来に漁舟をたずねて、分けもらう由。	
	sakana <新> (漁舟の戻ってまたとこうへ、たずねて sakana nai kana と112分けもらう) こどももあるが、若し者に多い由。	
7350.44	sakana <新。酒肴の意にも。>	iwo

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	(67)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7350.96	sakana<新。酒肴の場合。古くから、魚はなくても、サカナという。>	iwo
7351.06	io<川魚>, sakana<海魚>	
7352.14	iwo<sakanaに上品にいうとき。>	sakana
7352.38	iwo---泳いでいる場合、食べる場合とも。 sakana[新]---泳いでいる魚については新語。 食べる場合はiwoが多。	
7353.03	sakana<いまでは泳いでいる川魚を指すも sakanaというが、昔は生きている魚は iwoといたろう。>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	(68)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7357.69	ijo <サカナは. 今の子供はいう.>	
7359.78	sakana <新. sike ba*ka de sakana mo kwen.>	io
7361.17	イオ (1) 子供が, イオトリ=イクなどと, よく言うので, ソノイオワ... などという場合. (2) 生きて水中にある魚をいう.)	サカナ
7361.82	io <「saken sakana」というが, これは魚で なくてカマボコでもいい.>	
7362.42	サカナ <煮てある魚 > イオ <水中に泳いでいる魚. 例ウツクシカイオノオヨドツ. イオトリイク.>	
7363.59	sakana } (区別明らかならず, サカナの方が優勢に 用いられる. サカナトリイタ(優勢) iwō } イオ ツリイタ(ヤブ優勢)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	(69)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	サカナ (食物の概念としてみた場合は、サカナという 本意向は、あるようである。)	
7364.34	サカナ (海水魚と淡水魚と ふくめという) イオ (淡水魚のみと、こゝに、水中にゐる淡水魚)	
7367.49	ijo <若い人はサカナも使うが希。>	
7370.16	sakana <魚の意にも 酒肴の意にも。>	iwo
7371.93	iwo <サカナは 酒肴の意>	
7372.03	io サカナは 酒のサカナなどとは句として用いる場合以外 は使われない。 魚屋の店前の魚でも イオという、食卓の魚も コノイオワンマカネという由。	
7373.56	sakana (海のもの)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	(71)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7382.01	sakana <多>, iw ^w o <昔>	
7382.93	sakana <まないた まりはん> ト載せからはサカナい。> iw ^w o	
7383.98	sakana <新> } iw ^w o <古> } 例 A { サカナ オタク. { オシカ? サカナ. { ンマカ } { (泳) } B { イクオガ オエドル. { サカナガ ウイトル. { (泳) }	
7385.84	iw ^w o <川で獲ったのは iw ^w o.> sakana <魚屋の店先の魚。また酒の肴の意でも使う> (淡水魚と海水魚との区別かどうかは、はっきりしない。 川には iw ^w o tori と川で sakana tori とは 言わない。)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] () は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	(72)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7386.63	sakana <近頃多く使うようになった>	iwo
7390.26	↓ サカナ (料理にある時, 食べる時) * イウオ < [イオのオヨイドル] といい, [サカナ] オヨイドル > < [イオ] とはいゆな。 > < イオ コオチクル (魚を量る) という方が, [サカナ コオチクル] というよりも基本であらうと思。 >	
7390.75	sakana } <共に使うが区別すれば > iwo } ① iwo の方がふるいことは。 ② 死んだものは サカナ 生きているものは. iwo >	
7391.01	io <昔はイオとばかり言っていた。 > sakana <今は サカナ ということもあるようになった。 > (明確な答えは得られな。が, 上品なことは, 共通語 には 使うもののようにある。)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (73)
項目名 さかな			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	< サカナトリゲ行く 等とはいわない。 イオトリゲ行くという。 >	
7391.94	サカナ < エ品なこはば。上品なもののいい方を するとき。外來のお客さんに対し。 >	iwo
7392.33	サカナ < 新.希 > < 日奈久の町の方にはサカナと 言っている。これは「良カトバ」だ > イオ < 「イオノオヨイドル」のような場合は 「サカナノオヨイドル」とは全くいわない。 >	
7392.94	sakana < (1) 食べるものとして考える場合には。 (2) 共通語, 新しい語として使う 場合には。 >	iwo
7394.60	sakana < 料理した魚. Hon. > → 次頁 >	io

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	(74)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7394.60	1. 複合語またはその次に近いものの場合、 例えは { 1. 酒ンサカナ 2. サカナン煮しめ	
	2. コンサカナハンマカのように料理せられて食べられる状態になっているもの。 但し、この場合でも、コンイオはマカというこきもある。	
7394.85	サカナ < 今は魚類のこきというようになったが、昔は使わなかった。料るこき ibiru という。 >	iwo
7395.09	sakana < 魚の意、酒の肴の意の両方に使う。 >	iwo
7395.88	sakana < 酒の肴の意にも使う。 >	iwo
7396.16	sakana < 酒の肴の意にも使う。 >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	<input checked="" type="checkbox"/> A 普通注記	ページ
項目名 さかな		<input type="checkbox"/> [B 除いた共通語]	(75)
		<input type="checkbox"/> [C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	i ^w o <普通>	
7400.11	ji ^o <サカナは酒肴の場合にいう。>	
7401.18	uo --- 川魚の値打ちの安いもの。	sakana
7401.60	uo <釣りに行く時などには、sakana とは 言わない。>	
	sakana <食べるとき。>	
7403.21	sakana <調理の材料に使うことが明らかに なっている。osakana ということが多い。>	
	uo [少.Hon.] <魚の振売り商人が uo wa do:dek いうので dogaina mo ga arunde などという。>	
	<魚のイモ e-noi ^o という。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (76)
254	216		
項目名		さかな	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	[大江(海岸の漁師町)ではioとii. 頭にのせてくる盥状の桶をio-batjiという。]	
7403.86	sakana(生きているものにも, 料理したものにも) いう由。	
	uo 〈希. ごく改まったことは"づ"かいてするとき〉	
7406.53	sakana 〈多〉 〈特に食べるときはこっちで使う。〉 uo [少, Hon.]	
7408.75	io 〈漁〉 ⊙この地点は 漁 ^イ 農 ^イ という。 被調査者は新発商也. Tok. 1968.2.1.	
	(橋町の漁師地帯ではイオとつかい。サカナとは言わな。サカナと言うのは農家地帯の言い方だとするようである。)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は秘密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (77)
項目名 さかな			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7410.57	sakana <淡水魚は kawazakana かい。> <肉(牛肉をさす)より, sakanaの方があま りしていい。> というように使う。眼前に 見ているときは, その名を言うのがふつうである。> uo <(o:kina uo) などといい, sakana とい うときよりも, 気持ちに改まりがあるようだ。 被調査者は, その時の調子で, うがはなない。>	
7411.61	sakana <sakana wa sukan.> uo <淡水魚>	
7412.26	uo <希>	sakana
7412.31	io <basu ga kurru ke ⁿ konogoro wa iki no e: io ga maini ni ⁿ kueru jo:n natta.> sakana <エ>	<niku jori sakana no ho: ga e: wai.>

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ
項目名 さかな			(78)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7413. 29	ウオ (淡水魚を言う場合が多いが決定的なものではない。)	θakana
7413. 89	sakana (氷からあげて死んでいる場合など。) uo (生きてる魚. Hon.)	
7414. 06	sakana (ウオはあまり使われない。)	
7415. 47	iwō (古) (サカナは酒を飲む場合などに使用する。イオより上品なことは。)	
7415. 85	*juo. sakana (魚類一般のほか野菜類にも。)	
7416. 34	iwō (古)	sakana
7417. 22	uo (泳いでいる場合。)	sakana

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (79)
項目名 さかな			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7417.72	サカナ〈新〉	iw0
7420.18	uo〈sakana かいよりも少い。〉 sakana〈sakana wa maekata wa kaminada kara uri ni kijori masita ga konogoro wa jaita- hama kara kurru ho:ga o: gozappoi:〉	
7421.38	sakana〈pikujori sakana no ho:ga mai.〉 uo〈uo o uri ni kita.〉	
7423.12	uo〈や多〉	sakana
7425.27	uo〈希〉	sakana

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ (80)
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7426.61	sakana <エ品> <魚だけでなく、野菜でもい。> iwo <普通>	
7427.24	uwo (キキキ) sakana --- 大小、淡海の区別なし。	
7427.90	uo <人によつて io, juo という人もいる。> <泳いでいのはイオ。> sakana <料理する前。>	
7431.08	sakana (<uo tsuri> とはいう由)	
7431.13	sakana } (置いに行くときは <sakana kai ni ikui.> juo } 釣りに行くのは <juo tsuri ni ikui.>	

で、その逆の言い方はしない由。)

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	(81)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7432.95	uO <泳いでいるとき専用.> sakana <料理する前の感じ.>	
7436.73	sakana <稀>	iwo
7441.19	サカナ <稀。海魚、という場合が多い.>	iwo
7450.44	sakana <料理した魚の意.>	
7452.08	sakana <主として買う場合> uO <主として売る場合>	
7452.54	iwo <やや多し.>	sakana
7460.30	ijo <サカナを使うのは、若い人である.>	
7461.77	sakana <くちからあとのイワという.>	iwo

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	普通注記 ①	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	(82)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	iw ^o (生きてゐる魚, Hon.)	
7471.33	sakana <料理用の死んだのが, サカナ>	uo
7503.48	ju ^w o <生きてゐるものについていうようだ.>	sakana
7511.93	サカナ <あらたまってものをいうときに使う.>	イオ
7513.15	sakana <ただし, 料理したもの.> uo <古>	
7514.21	io <古> <io, uo の順に古い.> (この io, uo は記憶にあるだけかも) しれぬい。	sakana
7521.79	ウオ <古> <すくなくなつたのでサカナに 使っている.>	サカナ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B] 除いた共通語	(83)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7522.48	ウオ〈少〉〈ウオツリニイテウオトシタカ? なびという。〉	サカナ
7523.30	イオ〈地元の川、池に泳いでいるのは、イオ。 しかし、子供や、若い世代ではサカナ を専用しつつある。〉	
	サカナ〈海の魚。つまり、魚屋の手により 売られている魚という。〉	
7533.12	イオ〈サカナは、若い人は使っている。〉	
7659.40	jo〈料理にもjo。〉	
7659.51	sakana〈煮たときは、特に使う。〉	jo

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	(A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ
項目名 さかな			(84)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7659.53	jo <料理にもjo>	
8239.31	sakana <陸に揚がられたもの。>	ijo
8248.18	iwo <サカナは酒のあかずの意味で。>	
8300.11	サカナ <新しい上品なことはとて使うことがある。> iwo (日常語)	
8300.25	iwo ... 鯛など、大きいひれのついた魚をいう。 キビナゴ、イワシ、アジ、サバなどまでは、 名を言う。	
	sakana <="ちどうに"でた iwo をいう。> (iwo とは鯛など、ひれの立派な大きな 魚のこと。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(85)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8302.19	iwō, iwō 〈昔はほとんど「イオ」と言っていた。〉 〔酒のサカナ〕などの例外はあつても。〉	
	サカナ〈新しいことは。〉 〈「イオ」置うとも、川か、サカナ置うとも 川ようになった。〉	
8302.91	iwu 〈1. sakanaより古いことは。 2. 泳いで「いるもの、川の魚E川。〉	
	sakana 〈近來は、この方をよく使う。〉	
8303.13	サカナ〔新〕として使う。〉	iwo
8303.84	iwo / iwō / io 〈この方が古くからの川の方〉 sakana 〈新しいことは。例えは、"今日は	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号欄に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕()は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (86)
項目名 さかな			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	sakana ドン買オテミヨオカナ ^ノ のように。しかしこの場合でも「今日は、iw ⁰ ドン買オテミヨウカナ ^ノ 」ともいうことがある。>	
8305.40	iw ⁰ <サカナは酒の肴な ^ノ という時。>	
8305.76	sakana ([iw ⁰]は使う。[iw ⁰ otori], [iw ⁰ otsumi]など)。>	
8306.04	iw ⁰ <昔から [iw ⁰]という> sakana <近頃は [sakana] ともいう。> <「魚」にも酒の「肴」にも使う。>	
8311.59	sakana <陸揚げした魚>	iw ⁰
8311.41	sakana <川に ^ノ いる魚>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	<input checked="" type="radio"/> 普通注記 <input type="radio"/> (B 除いた共通語) <input type="radio"/> (C 除いた特殊語)	ページ (87)
項目名 さかな			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	iw0 〈海に113もの〉	
8313. 84	iw0 〈サカナは酒の肴〉	
8315. 42	iw0 〈生きて泳112"113ものをEまに11う。〉 sakana 〈料理になる(なった)魚Eおも11う。〉	
8320. 59	sakana 〈魚が陸にあがった場合。〉	iw0
8322. 68	iw0 (サカナは酒のさかなというときだけ。)	
8322. 43	サカナ〈英〉	iw0
8324. 26	sakana 〈刺身にした魚Eサカナと言うことが多い。〉	iw0
8325. 03	iw0 〈サカナは、子供は使う。〉	
8325. 56	sakana 〈現在は普通〉	iw0

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (88)
項目名 さかな			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	〈魚の意, 肴の意〉	
8330.58	サカナ〈店にあるヒマ。肴〉	iwo
8331.12	sakana〈店に上がったもの〉	juwo
8331.98	サカナ〈新しいヒマ〉	iwo
8332.07	sakana〈食べ用にヒれた魚〉	juwo
8332.84	sakana〈食用に陸あげしたもの〉	iwo
8334.25	iwo〈「サカナ」は近頃のヒマで昔から iwo かい。 刺身の魚も 2 jin no iwo かい。〉	
8335.05	iwo〈サカナは酒の肴の義〉	
8335.11	サカナ〈最近を使う。昔はサカナといえは、魚に限らず、酒の肴に限られていた。〉	iwo

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ
項目名 さかな			(89)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8335.48	sakana 〈刺身にした魚〉	iwo
8341.12	sakana 〈新。ウオと古くはいた。〉	io
8342.69	サカナ〈新〉	iwo
8343.06	サカナ〈子供に向ってのみ用いる。〉	iwo
8344.71	sakana 〈肴屋の魚〉	iwo
8345.10	sakana 〈魚の意で、肴の意で。〉 (淡水海水等による相違はなさをうてある。ただ、sakanaは酒肴の意にも使う点異なる。)	iwo
8345.18	sakana 〈料理して出した魚、酒の肴。〉	iwo
8351.07	sakana 〈希。さしみなどに見え。〉	iwo

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (90)
項目名 さかな			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8351.41	sakana 〈海にゝゝイワシ・タイにだけゝゝ。 コイ・フナのような川にゝゝものには uwo けゝゝ。〉 uwo 〈川にゝゝフナ・コイ等に限る。〉	
8352.92	ijo 〈魚屋は普通は ijoja けゝゝ。〉 〈サカナは現代の人が使う。〉	
8353.68	サカナ 〈希に上品なこほはとせゝゝ。〉	iwo
8355.62	サカナ 〈料理した魚〉	iwo
8360.39	サカナ 〈英・希〉	ijo
8361.28	sakana 〈陸あげしたものゝゝ。〉	juwo

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(91)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8362.85	サカナ〈希・共〉	iwo
8363.51	sakana〈魚店にあるもの〉	ijo
8363.64	sakana〈店にあがったもの〉	juo
8372.47	sakana〈店にあがった魚〉	jo:
8372.87	sakana〈食べるための魚〉	iwo
8373.08	サカナ〈共〉	iwo
8373.43	io〈多〉, サカナ〈希〉 [Ⓚ sakana]	
8393.69	sakana〈新.魚屋に上がったのを呼ぶことが多い〉	iwo
9303.88	sakana〈魚屋にあがった物.酒の肴の意にも〉	iwo

▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ (92)
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
9310.27	sakana <新> iɸo <古> (ivo と iwo の中間音)	
9312.42	sakana <魚を料理した場合>	iwo
9313.55	sakana <魚屋にあるものをいう。希。 酒の肴の意にも。>	juwo
9322.52	iwo <サカナはおかずの意味でいう。>	
0238.55	サカナ <希。新。泳いでいるものについて。>	ʃu
0246.48	sakana <陸に上がったもの。>	ʃu
0247.31	sakana <希。売りにもってきたものをいう。>	ʃu
0248.00	sakana <海からとれた魚に使う。>	ʃu

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(93)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
0256.08	サカナ〈英〉	'ju
0256.76	sakana〈陸あげたものに"う。〉	'ju:
0256.89	サカナ〈英〉	'ju
0275.36	'ju:〈サカナは子供が使う。〉	
1148.59	sakana(料理された魚)	?iju
1211.69	sakana(料理された魚)	?ju:
1223.91	iru〈サカナは、御正月の御馳走など、血に もってあるもの。〉	
1231.72	'ju:〈さんぱらとか、とうふとか、ごぼうをたしめた ものとか、御馳走として出すもの。おもちは、 sakana とは いけな。〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は緊密にする。

質問番号 254	地図番号 216	① 普通注記	ページ
項目名 さかな		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(94)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1232.29	?ju: 〈サカナは sak'i nu sakana といって用いる。酒の肴、酒を飲む時にとるたべもの。〉	
1232.75	?ju: 〈sakanaは、盆や皿に盛ってある御馳走。〉	
1241.96	?ju: 〈御馳走は sak'ana といい。仏土産にちなむ餅以外の御馳走にいう。〉	
1242.00	?ju: 〈sak'anaは豆腐・かまぼこ・昆布・田芋・肉などでつくり、皿にもった御馳走をいう。〉	
1242.22	?ju: 〈サカナは sa'ki nu sak'ana といって用いる。酒を飲む時にとるたべもの。〉	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は敬密にする。

質問番号 254	地図番号 216	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ (95)
項目名 さかな			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1250.59	ijju <sakanaは、酒を飲む時の御馳走の意に使う。>	
1251.73	ijju <複合語としてkarazakanaという語がある。血などをもった御馳走の意。こんぶら、昆布、肉、豆腐などでつくったもの。>	
1251.98	?ju: <sakisakana(酒肴)という語はある。>	
1260.78	ijju <sakanaは、魚、豆腐、昆布、かまぼこ、肉、里芋などでつくった御馳走。酒を飲む時の御馳走。>	
1261.32	iju <sakanaは、節句の時に、御膳にのせて	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (96)	ページ
項目名 さかな			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	御馳走の意に用いる。〉	
1261.80	iju 〈御盆に盛りつけた御馳走を sakana と言う。〉	
1270.29	?iju 〈血にむったり、折詰にしたりしてある御馳走、豆腐、豚肉、かまぼこ、昆布、さけなどもなぞでつくる。〉	
2074.69	iju 〈酒肴のことは usai と言う。〉	
2075.22	izu 〈sakana は酒肴の意で使う。〉	
2076.25	fiju 〈酒肴のことは. hysai と言う。〉	
2076.96	izu 〈酒の肴の意に sakana と言う。 usai 〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕()は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	<input checked="" type="radio"/> 普通注記 <input type="radio"/> [B 除いた共通語] <input type="radio"/> [C 除いた特殊語]	ページ
項目名 さかな			(97)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	sakanaよりは多く用いる。>	
2076.97	izu <sakanaは、酒のさかなというようにつかう。sakanaの外に、usaiも多く用いる。>	
2076.98	izu <sakanaと酒肴の意に用いる。>	
2076.99	ju: <肴はu3'という。>	
2085.69	izu <肴の意にusaiを使う。>	
2086.03	izu <肴の意味はusaiを使う。>	
2095.60	ju: <酒の肴の意にsakanaという。但し、usaiも多く用いる。>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 2/6	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		B 除いた共通語	
		〔C 除いた特殊語〕	(1)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
0779.03	〈子〉 toto	sakana
0873.94	gokko 〈古〉〈学校へ行く前は専ら gokko だったが、今言わなリ。〉	sakana 小. 淡水・海水による区別はなリ。
0894.61	dzakko 〈小さいもの〉	sakana 〈淡水、海水の別、幼児語ともになシ。〉
0990.97	gokko 〈子ともに対しては、生・死にかかわらず。〉	sakana
1770.18	ゴッコ 〈子〉	サカナ
2774.59	dzakko 〈淡水魚〉	sakana 〈海水魚また、食品としての魚。〉
		uo 〈生きている海水魚と淡水魚〉

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕()は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		B 除いた共通語	(2)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
2812.96	gokko	sakana (サカナが一般。 ニオサカナ, サカナヅリ)
3732.73	dzakko (川魚。但しコイ・フナを除く。)	sagana
3746.41	ジャッコ<川魚。>	サカナ。
3757.32	サコ<細カイもの>	サカナ
3790.27	zakko<川魚。>	sagana
4588.98	bo: <子供に对して使う。>	sakana
4598.33	bo: bo: <子供のとき>	sakana
4619.23	zakko (川魚) 海の魚は魚の名を言う。	sakana (一般)
4639.69	dzakko <川魚。調査地点付近ではイwanaに限る。>	sakana
4659.01	dzakko <淡水魚。>	sakana

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		B 除いた共通語	(3)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4676.67	bua(子), toto<子><希>	{sagana, jo: <魚のこト>
4685.10	zeze<子>	{jo: <生魚のこト> sakana
4687.01	toto<子> } (幼児語で、子供に対して buwa<子> } 使うこトがある。)	sakana
4695.33	zakko<淡水産の鯉、魚付。たなご、ゆかさぎ等ヲ 言う。但し、どじょう、うなぎ、やつめ、いけな、 やまめ、あゆ等は ごっこに入らず、せせせの 名ヲ言う。>	{sakana<海でとれる魚、及び 淡水の鯉ヲ言う。> jo: (古) 鯉は2558の答 <信濃川で昔とれた鯉ヲ jo: 又は kawajoi と呼ぶ。>
4695.87	ju: (076におい? 「ju: no kokera」と言ったの? こに採録した。)	{sakana<海魚で塩漬に したものを普通ニいう。> ju: <鯉やはや等の川魚ヲ 普通に言う。>

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		B 除いた共通語	(4)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4696.82	toto〈子〉	{ sakana jo: 〈川のjo:, 海のjo: なりやう〉
4699.07	toto〈幼児語〉	sakana
4700.78	dzakko〈川魚で小さいもの。鮎や鯉は言わない。〉	sakana〈ウオは合は優う。〉
4701.14	toto〈幼児語〉	{ sakana〈海の魚〉 dzakko〈川魚〉
4711.42	dzakko〈小魚〉	sakana
4722.40	dodo〈幼児語〉	{ dzakko〈淡水魚〉 sakana〈海水魚〉
4731.15	zakko〈小さい川魚〉	sakana, ウオ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ (5)
項目名 さかな		B 除いた共通語 C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4741.43	džadza〈幼児語〉, mo〈幼児語〉	sakana〈海水魚〉 džakko〈淡水魚〉
4753.36	dotto (幼児語)	sakana
4762.90	akka〈幼児語〉	sagana
4771.98	aka〈幼児語〉	sakana
4791.12	ejo〈幼児語〉	sakana
4791.61	oljo〈幼児語〉	sakana
4792.80	oejo〈幼児語〉	sakana
4793.41	jo:jo〈幼児語〉	sagana
5472.31	エッポ〈子〉	エオ, サカナ〈新〉

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		B 除いた共通語	(6)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5517.57	bo:bo <幼児が使う。> (bo:boは uo → wo → bo?)	sakana
5539.74	kawaibo (川魚のこい)	sakana
5568.92	ウヲ <共>	{ サカナ <店で食用にかまえるウヲ。> { イヲ
5569.02	ウヲ <共>	{ サカナ <新。食用にあるイヲ。> { イヲ
5587.74	ウヲ	{ イヲ <川に泳いでいるものをいふ。> { サカナ <水からあげたものをいふ。>
5598.53	ウヲ <共>	{ イヲ <希> { サカナ <水からあげた店にならぬ。> いふもの。>

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		B 除いた共通語	
		C 除いた特殊語	(7)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5598.67	ウヲ〈共〉, トト〈幼〉	サカナ, イヲ
5606.83	toto〈子〉	{ sakana [ju: 〈小さい魚という感じ〉 dekoe ju: (大きな魚)等と 用いる。]
5607.17	toto〈幼児語〉	sakana
5613.80	sakana (ヤ>改まった発音) toto toto〈子, 幼少の時使った。〉 todo〈子〉	sagana (ウオという語は 使われないか。jo:tsuri とう 複合語では使う。)
5614.24	toto〈子。但し鮭の塩漬のみを指す。〉	sakana, jo:
5614.68	toto〈子。幼児に対していう。〉	{ sakana

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号欄に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ (8)
項目名 さかな		B 除いた共通語 C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 除いた語形とその注〕
		mo...mo otsumu, umi mo mo などのように使う。
5615.20	toto〈子〉	sakana (jo:, ju: は 独立しては使われない。)
5615.28	toto〈子〉	sakana, jo:
5617.28	tfitfi〈:の家では幼児語として使う。〉	sakana
5624.05	toto〈子〉, zakko (小さい魚)	sakana
5647.27	ササ〈幼〉, オト〈幼〉	サカナ
5666.85	トト〈幼〉	サカナ
5667.81	トト〈幼〉	サカナ (ウオにフカス南 ^ノ 北 ^ノ トオグウゴジョアタリエイ ^ノ タラネ) (ウオというだろうかという 想像。)

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		B 除いた共通語	(9)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5689.43	kozakko〈小魚〉, kozakana〈小魚〉	sakana
5696.54	toto〈幼児語〉	{ sakana〈海の魚に主に〉 jo:〈川の魚に主に〉
5697.53	totokko〈子供に「うこは」〉	sakana〈ウオはあまり使 わな!! 大・小・淡・海で別名〉
5698.69	ototo〈子〉	sakana
5701.73	ki? ki?〈幼児語〉	sagana〈大・小・淡・海で別名〉
5721.26	todo〈幼児語〉	sazana
5761.27	umidzakana〈特に海水魚に「うこは」〉 kawadzakana〈特に淡水魚に「うこは」〉	sakana
5792.78	otodo 幼児語, kawazakana 淡水魚	sazana

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

買別番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		B 除いた共通語	(11)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6403.62	tai tai 〈幼児語〉	sakana
6405.95	toto 〈幼児語, 上品〉 bu:wa: 〈幼児語, 普通にいふ多く用いる〉	sakana
6406.77	toto 〈幼児語〉	sakana
6408.88	シャコ 〈川の中の小カキ魚〉, トト 〈対コト語〉	サカナ
6410.45	タイ 夕エ 〈幼〉	サカナ
6412.48	カワサカナ 〈ヒタ魚, 海魚, 区別するヒタ〉	サカナ
6415.78	bu:a (幼児語)	sakana
6417.85	toto (幼児語)	{ sakana 〈平素よく用いる〉 uo 〈新しい……方とくに用いる〉 こどもある。}

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		B 除いた共通語	(12)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6419.69	ウオ〈古.川魚〉〈昔.庖いたこヒがある〉	{サカナ〈海魚〉 シヤコ〈川魚〉}
6421.79	tai tai 〈幼語, 食う時に言う。〉	sakana
6423.23	toto 〈幼語〉, taetae 〈幼語〉〈上〉	sakana 〈上品〉, イ
6426.04	toto 〈幼語. 生きている, 食膳に上った魚でも。〉	sakana (大小・淡・海の 区別なし. ヨツリイタ, サカナ ツリなヒヒウ。)
6427.40	toto (幼児語)	{uo 〈上品〉 sakana (淡・海, 大小, 生・死の区別なし。)
6427.93	toto (幼語)	{uo 〈時に使う〉, 川に居る魚に使う。) sakana 〈料理などに用いる。〉}

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は省略にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		B 除いた共通語	(13)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6430.26	taitai 〈幼児語〉	{ sakana. uo 〈川魚〉
6432.22	タエタエ (幼)	サカナ
6440.67	ビビ 〈子〉	{ サカナ (新しい?) イオ 〈古・多〉
6440.81	io (幼児語)	sakana 海・淡、区別なし。但し、 ニニは山中。 (ウオにフコと通称する答なし。)
6446.05	トト 〈子、希〉	サカナ
6457.18	トト 〈子〉	サカナ, ウオ 〈新〉
6464.90	イオ 〈自分は使わなすが、古老は使っていた。〉	サカナ, ウオ 〈古〉

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 258	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		B 除いた共通語	(14)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	〈子供も ^{イオ} ウオ etsyuri ni iku. kōu.〉	
6470.11	taitai 〈魚を売りに来たときの幼児語〉	{ sakana 〈釣るこま〉 uo
6476.13	ウミノサカナ, サコ〈小マツ海の魚〉, ビイ〈幼児語〉 カワウオ	サカナ 〈ウオは 時に大人が使う〉
6477.02	ビイ〈子〉	サカナ〈小魚のいろいろまじった ものをシマコという。〉
6482.75	taitai〈子〉	{ sakana 〈korera ga SHI-MONOSEKI i kita gus: nde sakanawa otorosina'ta.〉 io 〈希. 漁師はほとこ使う。 tsika goro wa mukasito tsigo:te uo ga sukuma natta.〉

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		(B) 除いた共通語	(15)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6484.43	ビイ〈子〉	{サカナ イオ〈海の魚のみ。川魚は カウオという。但し、 川魚はこの地には取れ な川から、言いもせず、食べ もしない。〉
6485.30	ビイ〈子〉	サカナ〈ウオは単独にはつかゆな ^い が、何々 ^か か(サウオ)と ^い さまのみつかう。等。
6485.46	ジャコ(小魚), ビイ〈子〉	サカナ〈ウオはエに何か ^か つ ^た さまは、サウオなど ^と い ^う
6486.93	ウミサカナ(海水魚), カワサカナ(川魚), ジャコ〈カワサカナのうち小 ^い もの ^を 、みく ^る め ^る 。〉	サカナ, ウオ〈希〉
6487.66	ビンビ〈子〉 ジャコ〈小魚。カワサカナ ^と い ^う 。〉	サカナ {魚市 ^{など} で新しい ^{ことば} としてウオはある ^か 、 使うのは希 ^{である} 。 魚市 ^{など} も古くはサカナ ^イ ヤ、

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は敬密にする。

質問番号 258	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(16)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6494.08	ジャコ〈小ざかなのいろいろまざったもの〉 ビイ〈子〉	サカナ { 淡水魚・海水魚と 区別しな ^レ が、し ^レ て い ^レ え ^レ ば、淡水魚と カワウオと ^レ い ^レ う。
6494.21	ビンビ〈子〉、 ビイ〈子〉	{ イオ〈古。土地のことはと ^レ しては 普通である。多く使 ^レ われ ^レ る。 淡水魚はカワイオと ^レ い ^レ う。〉 サカナ [少、Hon.]
6494.55	ビイ〈子〉	{ サカナ { 大、小、淡・海の区別なし。 サカナツリニイ ^ク 。 サカナトリニイ ^ク 。 サカナスクイニイ ^ク (淡水魚)
		ウオ〈めったに使 ^レ われ ^レ な ^レ い ^レ 。〉
6505.60	toto〈昔〉	sakana〈今〉
6507.72	ハエ〈小さなサカナのこ ^ト 。〉 (ハエは魚の種類を ^レ いうのではなく、形の小さな いわばメダカや雑魚のよ ^ウ なものを ^レ いう。)	サカナ〈ウオは使 ^レ う人もあ ^レ る いが、(鮎)ほと ^ト と 使 ^レ われ ^レ な ^レ い ^レ 。〉

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		B 除いた共通語	
		C 除いた特殊語	(17)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6510.65	トト〈幼児語〉	サカナ〈ウオは改まった感じ? 多少用いられたことがある。〉
6520.79	トト〈幼児語〉	サカナ
6532.30	トト〈幼児語〉	サカナ
6535.73	toto〈子〉	sakana, uo
6536.39	toto〈幼〉	sakana
6541.52	𪛗コ〈池のもの〉	サカナ, ウオ
6542.27	トト〈幼児語〉	サカナ〈ウオは若い人は若子用い るが、改まった感じになる。〉
6542.32	トト〈幼児語〉	サカナ
6552.46	toto〈子〉	uo 〈使うときは、ウオツリのような場合。また、泉水で泳いでいる魚。〉 sakana 〈ウオと生いぼと料理した魚。すべてサカナ。また、一般に魚のこきり。〉

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		B 除いた共通語	(18)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6553.52	toto〈子供〉	{ <ul style="list-style-type: none"> uo 〈川魚まつりにやくヒヨなど、但し「サカナ」ともいう。〉 sakana 〈魚類一般をいう。川魚は「サオ」という傾向がある。〉 }
6560.40	ウオ〈新・共〉	{ <ul style="list-style-type: none"> イオ〈古〉 サカナ〈新・共〉 }
6572.29	toto〈子供〉	sakana 〈魚一般。「酒のサカナ」は副食物の意で、大人になっていうことば。〉 (「まつり」の語は「サコツリ」とも「サコトリ」ともいう)
6573.71	toto〈子〉	sakana (ウオは使うとしたら「カワウオ」のような複合語の場合のみ、しかも「カワサカナ」ともいうので、結局使わない)

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		B 除いた共通語	(19)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6576.32	toto〈幼〉	{ うオ〈新〉 sakana
6580.06	トト〈幼思に ² 対していう。〉	サカナ
6581.68	トト〈子〉	サカナ
6585.83	toto〈幼〉, uo	sakana, iwo
6586.32	toto〈幼・希〉	{ iwo〈古, 川魚にかぎる。 sakana〈新, 川魚につかうのみ 普通である。〉
6590.35	トト〈幼思語〉	サカナ〈太小, 淡海の区別なし〉
6604.02	トト〈幼〉	サカナ〈太小, 淡海の区別なし〉

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は縦書きにする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		B 除いた共通語	(20)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6604.15	トト〈幼〉	サカナ〈大・小・淡・海の区別なし〉
6615.09	トト〈幼〉	サカナ
6621.94	me'to: 〈小魚〉, tji:tji: 〈子おとこのこ〉	sakana { ioは iotsuri(魚釣), ionome(魚め) iodome(鱈)はサ。
6625.66	menza'ko 〈淡水の小魚〉	sakana { ウオは jo:nome(ウオめ) たけウオを使う。
6641.43	osakana 〈上〉, menko (小魚の総称, 海も淡水)	sakana (足にできる uo nome たけ)
6641.82	za'ko 〈小魚の総称〉, toto 〈幼〉	sakana (こい)
6645.62	ka:zakana 〈淡水魚〉	sakana
6650.70	za'ko 〈小魚の総称〉	sakana { ウオは imo nome (こい) 白徳魚(湖西町の海魚) では海の大まな魚, E iwo こい。

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		(B) 除いた共通語	
		(C) 除いた特殊語	(21)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6651.32	za'ko <小魚の総称。海水、淡水とも。>	sakana
6661.02	toto <子>, ka:zakana <淡水魚>, za'ko <小魚の総称>	sakana
7238.82	bo:zo <子>	{ sakana (新。酒肴等の意。でも、魚の意でも。) iwo
7258.89	bottfo <幼>	{ sakana <酒肴の意にも。> iwo
7259.22	bo:zo <子どもに。>	{ sakana <今は多い。> uo <もとは多かった。>
7322.17	uo (希)	sakana (食べ物にしたとき、酒

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中ででの情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		B 除いた共通語	(22)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
		のサカナなど), io
7340.27	be:be: <子>	{ sakana <酒肴の意にも.> iwo
7341.51	uwo (標準語なら別.)	iwo <多し. サカナは酒肴の意.>
7359.78	mo <mo ga omu.> zi:zi <子>	{ sakana <新. sike bakka de sakana mo kwep.> io
7362.42	ジジ <幼児語>	{ サカナ <煮てある魚.> イオ <水中に泳いでいる魚. 例 ウツシカイオノオヨイダツ イオトイイク.>

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ (23)
項目名 さかな		B 除いた共通語 C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7382.93	uwo	iwo sakana ^{まないた?に載せてから} _{まりぼん} はサカナヒイラ
7383.98	uwo 〈古くからのイワ〉	sakana 〈新〉, iwo 〈古くから〉 例 { サカナ オタク A { オイシカ } サカナ { ンマカ } _(泳) B { イウオガ オエドル { サカナガ ウイトル } _(泳)
7403.86	bi:ko 〈子〉	sakana (生きているのにも、料理したのにもいう由。 uwo 〈希. ニ改まったことはうかいをするとき。〉
7408.75	sakana 〈農〉	io 〈漁〉

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		(B) 除いた共通語	(24)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
		この地点は、漁師、農家という 被調査者は、薪炭商也。 [Tok. 1968.2.1]
		(橋町の漁師地帯ではイオを 使ひ、サカナとは言わなひ。サカナと 言うのは、農家地帯の言ひ方だと するようである。)
7410.57	jizi 〈幼児〉	sakana 淡水魚は kawazakana とう。 内(内)よりより sakana の方があつたりして、 というように使う。眼前に 見ているときは、その名を 言うのがふつうである。
		uo (o:kina uo) などと いひ、sakana とうとより も、互換に改まりがあるよ うだ。被調査者は、その時 の語子で、さかなはなひとう。

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		(B 除いた共通語)	(25)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7411.61	zizi <幼> <泳いでいるのにおう。>	sakana (sakana wa sukanan.)
		uo <淡水魚>
7413.29	bimbi <子供に>	θakana
		うオ (淡水魚を言う場合が多い ようだが決定的なもの ではない。)
7415.47	uo	iwo <古> <サカナは酒を飲む 場合などに使用する。 イオより上品なことは。>
7450.44	buen	sakana <料理した魚の意>
7514.21	u'o <古。>	sakana

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 254	地図番号 216	A 普通注記	ページ
項目名 さかな		(B) 除いた共通語	(26)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	i'o <古. i'o, u'o の順に古. i'o, u'o は	i'o <古. i'o, u'o の順に古. i'o, u'o は記憶にあるがさかもしれぬ。>
7521.16	トト <子>	サカナ
7533.11	トト <子>	サカナ
7533.12	トト <子>	サカナは。イオ <若い人は使っている。>
8333.03	bu <母>	iwo
9303.88	memme: <幼児>	{ sakana <魚屋に上がったの。酒の肴の意にも。> iwo
9313.55	memme: <幼児>	sakana <魚屋に上がったの。酒の肴の意にも。>

